

2023年12月28日

高井 龍之介

モーズレイ性格検査について

モーズレイ性格検査(MPI:Maudsley Personality Inventory) (以下 MPI)とは、ロンドン大学の教授であった H.J アイゼンク(1916-1997) というイギリスの心理学者が 1959 年に作成した質問形式の性格検査である。

はじめに MPI の概要について、MPI は受験者における①外向性および内向性 (E 尺度)、②神経症的傾向 (N 尺度) ※の二つの性格特性について同時に測定することを目的とした性格検査であり、綿密な項目分析と因子分析を経て選定された 24 項目の質問から構成されている。

なお、日本版 MPI ではこの二尺度 24 項目に加え、後年にアメリカの心理学者である A.R ジェンセンが発表した改良版である 80 項目版を邦訳したものが採用されており、これは後述する虚偽尺度 (L 尺度) や、中性項目 (E・N 尺度に似ているが判定には関係しない項目) が含まれたいわゆる精度向上版である。

これらの質問は「はい」「いいえ」「？」の三つの選択肢で答えることができる 3 件法で作られており、それぞれ「はい」と答えると 2 点、「いいえ」と答えると 0 点、「？」と答えると 1 点が加算される仕組みである。

また、MPI の特徴として、これらの質問に対して虚偽の回答がなされた場合に対するの対抗策として虚偽尺度 (L 尺度) という項目を有していることが挙げられる。

次に MPI の実施要件について、MPI の受験対象者は 16 歳以上とされ、識字能力を有する者であれば受験可能であり、試験の実施形態においては集団実施を基本とするが、個人実施でも可能であるとされる。

また、MPI は採点において特殊な技能・熟練を必要とせず、採点しやすくミスも出にくいよう設計されているため、実施する側としても様々な環境で実施しやすいという点も挙げられる。

MPI は様々な目的に使用可能であり、心理学上の基礎研究や臨床試験、学校教育上の管理や会社における人事管理に使用することができる。また、購買動機や広告の効果測定など、商業的な市場調査にも使用可能とされる。

上記を総合すると MPI は、

- ①性格や思考傾向を判断する尺度としての心理テスト
 - ②はい・いいえ・？の三択で回答する形式
 - ③実施障壁が低く、識字できれば誰でも受験できる
- という試験である。

※ 神経症的傾向：否定的感情を抱きやすい傾向またはどれだけ否定的感情を持つ傾向が強いかどうか

参照元：

サクセス・ベル株式会社 HP より

<https://www.saccess55.co.jp/kobetu/detail/mpi.html>

Indeed キャリアガイド 記事：性格特性とは？

<https://jp.indeed.com/career-advice/career-development/personal-traits#:~:text=5.%20%E7%A5%9E%E7%B5%8C%E7%97%87%E5%82%BE%E5%90%91%EF%BC%88Neuroticism,%E9%AB%98%E3%81%84%E5%8F%AF%E8%83%BD%E6%80%A7%E3%81%8C%E3%81%82%E3%82%8A%E3%81%BE%E3%81%99%E3%80%82>

PsychoPsycho 記事：MPI（モーズレイ人格検査）とは？

→MPI について詳しく書かれています。

<https://psycho-psycho.com/mpi/>